

# 一般質問

## 社会福祉協議会と両輪で

太陽クラブ

北浦義一

**問** 社協は、極めて高い公共性を持つ民間の非営利団体であるが、市として美態や課題についてのどのように把握しているのか。

**答** 社協は、地域の福祉を推進していくうえで大変重要な団体であると認識しており、今後お互いに協力しながら、福祉の

向上に努めていきます。

合併以降、組織や財政の健全化に向けて、20年度から検討委員会を設置され、組織の統廃合や職員の定数管理、事業の再編整理等についての改革プランを作成され、22年度から計画的に実施されています。

**問** 将来を見据えた道路整備が重要。  
**答** 県道中里山上日野線の大林町地先は、28年度の完成を目指しています。

の充実も含め、後継者の育成と発掘に努めます。  
参加定員については、50人増員して180人としましたが、希望者の全員を受け入れることができませんでした。  
安全確保や開催施設の条件、スタッフの確保等の課題がありますが、今後多くの子どもたちが参加できるように検討を続けます。

愛東外町地先のバイパス計画と県道雨降野今在家八日市線および御河辺橋の整備は、県の道路整備アクションプログラムでの事業化検討路線に位置付けられており、早期の事業化を要望します。  
将来を見据えた愛知川左岸道路の整備は、今年度、国道8号築瀬北交差点の渋滞解消や、林田町から中小路町の狭隘区間の解消に向けた検討を行い、市内東西を結ぶ幹線道路となるルート案をまとめます。



危ない交差点に信号機を（八宮保育園前）

財政状況については、改革プランによる一定の成果は出されているものの、制度改正等により介護保険事業の収益が悪化していることから、厳しい状況であると認識しています。

**問** 当市の信号機の設置状況と、以前から要望のある私立八宮保育園付近の見通しの悪い交差点への信号機の設置は。  
**答** 毎年、自治会や各小学校から要望のある信号機の設置は、全て県公安委員会に要望しています。

23年度から現在までの信号機の設置要望箇所は79カ所、内8カ所に設置されました。  
八宮保育園の信号は、今後も市の担当並びに関係機関と連携を図りながら要望していきます。

**問** 犬の糞害防止策については、飼い主のマナーの啓発が重要であるが、現行の条例内容を見直しています。

## 高齢者福祉施策は

無党派

横山榮吉

**問** 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画において、特別養護老人ホームの見直しと計画は。  
**答** 可能な限り在宅生活できる効率・効果的なサービス整備方針を受け、中重度の要介護3になっても在宅生活を可能にするため、給付費や保険料の水準を推計して計画に示す必要があります。

施設整備量について、も現在、介護保険運営協議会で審議中です。

**答** 東近江市生活環境保全及び公害防止に関する条例第59条で、飼い主の義務について明確にし、第60条では市の指導を定めています。  
苦情が寄せられた場合、この条例に基づき悪質な飼い主に対しては、戸別訪問をして指導しています。条例の内容は、当市の現状からどのような規制が行えるのか検討します。

**問** 第5期と第6期計画の6年間で、特養の施設整備が10床増床となるが、これで充分な対応と考えているのか。  
**答** 第5期計画で小規模な特養等を整備しました。第6期計画では、運営協議会で多方面にわたり熱心なご議論がされ、必要最小限床数を10床増床と判断されました。

議論内容を踏まえて、より良い計画を策定したいと考えています。

**問** 市民への安全対策を図るためにも蛇砂川新川の整備完了が急務では。  
**答** 県が進めている新川整備は、愛知川合流部の護岸工事が完成し、27年度には国道421号から下流は暫定通水します。上流部にある旧八日市ゴミ処分場の埋設物の処分方法については、今年度中に調査を進める予定ですが、

近年の集中豪雨に対応できる整備が急務であることから、新川の全通水や、本川整備を早期に完成されるよう国・県に強く要望します。

**問** 子どもの人権問題について、就学前と就学後の連携や対応は。  
**答** 子どもの状況を把握するため、小学校と幼稚園・保育園が相互に参観するなど、就学前後の子どもの情報の共有を図っています。

子どもの人権に関わる問題が発生した場合は、関係機関と連携し早期解決に向けて適切な対応を心掛けます。